

# 字幕付きプラネタリウム

2017年11月25日（土）15時20分～

## 一般投影 「アンドロメダ銀河」



アンドロメダ銀河は、私たちの銀河系に最も近い渦巻き銀河です。現在は 230 万光年離れていますが、30 億年後には銀河系とすれ違い、やがては一つになってしまうと考えられています。

初めてプラネタリウムをご覧になる方も、リピーターの方も、ぜひどうぞ。

### 音声認識ソフトで字幕

二人の通訳者が、主に音声認識技術を使い、学芸員の生解説をリアルタイムで字幕にします。

主 催：要約筆記等研究連絡会まごのて  
NPO法人 名古屋難聴者・中途失聴者支援協会  
名古屋市科学館

日 時：2017年11月25日(土) 15時20分開演

場 所：名古屋市科学館

名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)



地下鉄：東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、4・5番出口から南へ徒歩約5分

市バス：「広小路伏見」下車、南へ徒歩約5分

申込方法：観覧ご希望の方は、申込書に、

代表者氏名、住所、FAX番号、メールアドレス、希望人数と参加者全員の氏名、  
(大人、大学・高校生、小・中学生、幼児(5歳以上)、幼児(4歳以下)の別)、  
身体障害者手帳の有無を記入して、メールまたはFAXで「まごのて」までお申  
し込みください。5名分まで申し込みます。

申込受付期間：2017年11月11日(土)17時まで

聞こえない方、聞こえにくい方、字幕を必要とされる方を優先とします。

※応募者多数の場合は抽選です。

※外れた方は、当日枠(当日、発券窓口で観覧券を購入・先着順)もあります。

※個人情報本事業の運営目的以外には使用しません。

【予告】特別展「恐竜の卵～恐竜誕生に秘められた謎～」

期間：2017/11/11(土)～2018/02/25(日)

福井県立恐竜博物館で10月15日(日)まで開催の特別展「恐竜の卵」が、  
名古屋市科学館にやってきます。

別途チケット料金が必要になります。身体障害者手帳などご持参の方は当日  
料金の半額(要証明書/付添人2人まで適用)。

ヒアリングループが敷設してあります。

6つに区分された座席エリアの内、Fエリアにはヒアリングループ（磁気誘導補聴支援システム）が埋め込まれています。

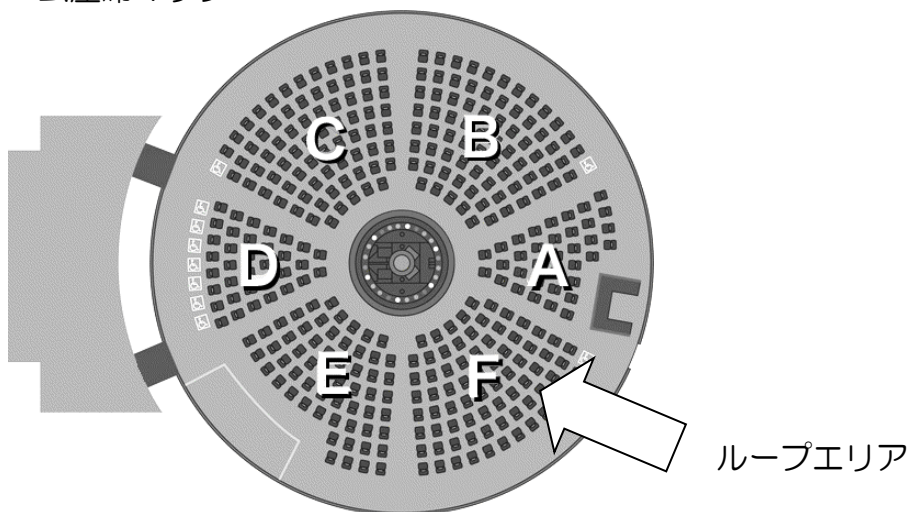
ヒアリングループとは、難聴者の聞こえを支援する設備で、ループアンテナ内で誘導磁界を発生させることで、音声磁場をつくります。磁界を発生させるループアンテナを輪のように這わせることから、「磁気ループ」と呼ばれています。

ご自分の補聴器や人工内耳を“T”マークに切り替えることでループが使えます。

通常の観覧でも希望すれば優先的に座れます。

今回の字幕付きプラネタリウムでは、お申し込みの際に、希望者はお知らせください。

ドーム座席マップ



赤外線補聴援助システムが常設されています。

受信機（アシストホーン）の貸し出しをしています。

補聴器の方、人工内耳の方も使用できます。

プラネタリウム受付にアシストホーン説明資料、筆談用ボードもあります。

難聴のお子様にも安心してお使いになれます。お試しください。



なお、台数には限りがあります。